

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 5 区分
【発行日】平成 17 年 11 月 24 日 (2005.11.24)

【公開番号】特開 2000-119987(P2000-119987A)

【公開日】平成 12 年 4 月 25 日 (2000.4.25)

【出願番号】特願 平 10-303233

【国際特許分類第 7 版】

D 2 1 H 13/08

D 0 1 F 1/10

// D 0 1 F 2/10

【F I】

D 2 1 H 13/08

D 0 1 F 1/10

D 0 1 F 2/10

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 11 日 (2005.10.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

本発明のトルマリン微粒子含有紙を好適に製造するには、まず、前記パルプを水中で離解分散したのち、叩解処理して、パルプのフィブリル化を行う。次いで、このフィブリル化したパルプと、前記のトルマリン微粒子と所望により他の添加材料微粒子を含有する繊維とを、所望の割合で機械的に混合して絡合させ、抄紙することにより、所望のトルマリン微粒子含有紙を製造する。この際、所望により、公知の各種添加剤、例えば酸化防止剤、安定剤、分散剤、難燃剤、抗菌剤、防カビ剤、防臭剤、着色剤、紫外線吸収剤などを適宜添加してもよい。

また、パルプとトルマリン微粒子含有繊維とを結合するために、バインダー繊維を添加してもよい。このバインダー繊維としては、例えば 3～7 mm 程度に切断された高温、湿润時に接着性をもつポリビニルアルコール繊維やポリエチレンテレフタレート繊維などが用いられる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 9】 応用例 2 において、本発明の瞑想箱 (A) を使用した場合の頭皮上電位分布図。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 0】 応用例 2 において、比較例の瞑想箱 (B) を使用した場合の頭皮上電位分布図。

【手続補正 4】

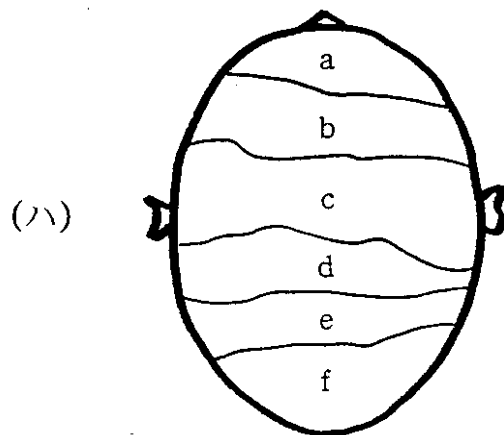
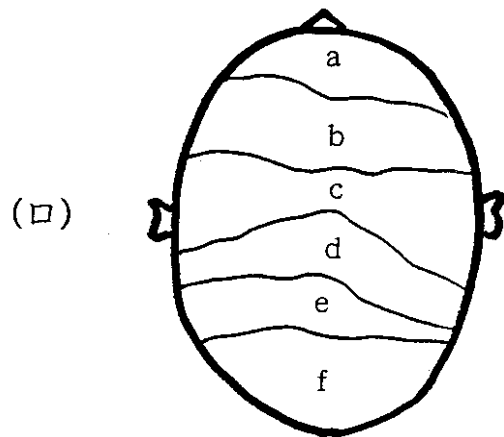
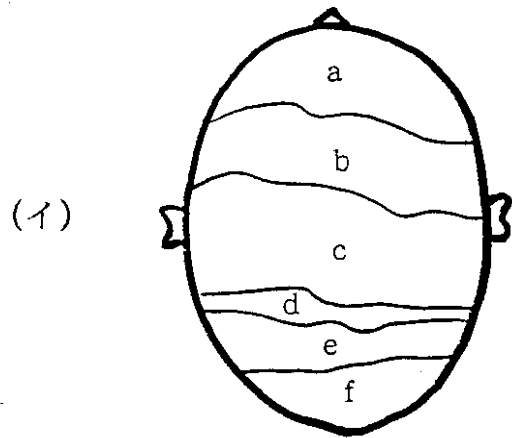
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 9】



【手続補正 5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 0】

